

【平成24年度訪問】自治会要望への回答書

No.	受理年月日	要望団体	要望内容	担当課	回答月日	回答内容
1	平成25年 5月15日	塚ノ上ミ自治会	(個人名のため未表記) 宅下の国道104号線の法面整備について 現況は国道104号の側溝上に法面の土砂が崩れたものである。側溝及び法面は町の所有地と思うので、現地確認の上対応して欲しい。	建設課	7月4日	現地調査をしたところ、コンクリート柵が施工されており、すぐには崩れる恐れがないと思われます。3の歩道整備とも関連するため県との協議も必要なことから時間を要すると思われます。
2	平成25年 5月15日	塚ノ上ミ自治会	国道104号線への出口近くのカーブミラー改修整備について (1) 現在設置されているものを大きいものと交換して欲しい。 (2) 調査当時、工事業者の看板が立っており支障があったと思う。	建設課	7月4日	現地調査をしたところ、田子方面及び三戸方面からの通行車については確認が出来る状態です。ミラーの大きさについては今後検討していきます。
3	平成25年 5月15日	塚ノ上ミ自治会	道路補修について(国道104号線の歩道整備について) 国道104号線の田子から三戸に向かって左側へ、シルバーカーが通行できる程度の道路整備をして欲しい。	建設課	7月4日	現在下田子地区の歩道整備を実施しております。この要望は(個人名のため未表記)氏宅から上野地区に向かう町道いかづち線までのことだと思いますが、この箇所は積ブロックが施工され、各家庭の前に通路がないため道路から直接階段で出入りしています。歩道を整備すると階段の設置が非常に難しいものとなり、出入りが出来なくなる方もいると思います。計画設計や用地交渉も困難が予想されますので、時間を要すると思われます。なお、事業は県事業となります。
4	平成25年 5月15日	塚ノ上ミ自治会	高齢者独居への不安解消について 数年前までは弟二人(町内在住)が毎日のように自宅を訪ねていたが、最近見かけることがない。娘が時々見受けられるが本人と同様に隣近所との交流が全くない。本人は子供の世話になりたくない、町の世話を希望していると思う。地域担当保健師、自治会担当職員等によって内容を調査願いたい。	健康増進課	7月4日	地域担当保健師が訪問し状況を確認しております。特に緊急性はないものの、対象者は高齢で、歩行にも支障をきたしており、子供(娘)が時々訪問して身の回りの世話をしているようではありますが、今後は、自治会の皆様や関係機関の協力を得て見守っていく必要であると考えております。
5	平成25年 5月15日	塚ノ上ミ自治会	住民登録と居住が相違している場合の納税組合への参加について (1) 本人が住民登録地に住んでいないというおりに住んでいない(いろいろな点で支障がある)。このような場合民法及び住民基本台帳法上から判断すべきと思う(住所の定義)。 (2) 町の納税組合に関する条例等により実施されているのだからそれに従うべきと思う。 なお、組合への加入、脱退、名義変更等は組合を経由するものであり、本人と町とで処理すべきものでないと思う。	税務課	7月4日	田子町納税貯蓄組合事務費補助金交付要項第2条の規定により納税組合は、「当該組合の地域における町税の納税義務者を持って組織する」となっていますので、住所地の単位組合に加入するものと判断します。地域の単位組合長への加入・脱退届出が必要と考えております。
6	平成25年 5月20日	七日市自治会	降雨時に道路から水が流れ、家の前に貯まる。崖も崩れかけている。周辺に家が3軒以上建つと町道になると聞いていたが本当か。	建設課	7月4日	現地調査をしましたが、雨が降った状態を見てみないと町道から流れているのか周りから集まって溜まるのかわからないため、雨が降ってから再度確認します。崖についても同様です。 なお、家が3軒以上建っても町道にはなりませんので、私道として管理していただくこととなります。
7	平成25年 5月20日	七日市自治会	除草・草刈りなど、定年後にボランティアできる場を考えた方がいいのではないかと。除雪機の貸出があれば、歩道の除雪をボランティアでも良い。	住民課	7月4日	ボランティア人材バンクについて、そのあり方、人材登録の対象並びに需要側の範囲など、また、自治体としてできること、或いは、民間法人等への委託などについて研究していくこととしております。
8	平成25年 5月20日	七日市自治会	ゴミ収集車が汚水を垂れ流していくため、悪臭が残り大変である。以前、役場に電話したが、水切りをしなくて出したからだと言われた。それなら水切りの指導を徹底するなど対策して欲しい。	住民課	7月4日	ごみの出し方等についてPRして参ります。また、自治会内においてもごみの出し方等について話し合うよう要請していきたいと考えています。

【平成24年度訪問】自治会要望への回答書

No.	受理年月日	要望団体	要望内容	担当課	回答月日	回答内容
9	平成25年 5月20日	七日市自治会	道路の維持管理をしっかりと欲しい。	建設課	7月4日	現地調査をしたところ、町道字天神堂小沼線の流末排水であり、横断排水と側溝がたるんでいるので修繕いたします。
10	平成25年 5月20日	七日市自治会	にんにく対策(農業者への施策、たっこにんにくの振興(売り出し方))	たっこにんにく振興室	7月4日	たっこにんにく振興対策として、現在優良種子の確保及び安定供給に努めているところです。その中で、田子町のオリジナル品種の開発、登録へ向け事業を進めており、平成29年度を目標とし、生産者へオリジナル品種を安い価格で提供出来るように取り組んでおります。 また、土壌改良についても現在検討している状況です。 オリジナル品種が生産者へ配布される際には、メディアやゆるキャラ等を利用した、PR活動を展開していきたいと考えております。これにより、他産地との差別化を明確にし、地域ブランド「たっこにんにく」の更なる価値を高められるような戦略展開を目指したいと思っております。 現在、たっこにんにくの商標登録更新が平成28年に迫っており、商標権取得者の八戸農業協同組合へ再取得を要望し、内諾を得ているところであります。
11	平成25年 5月20日	七日市自治会	家の上の道路の除雪をして欲しい(カーブが狭くなる)。	建設課	7月4日	幅員が狭く急なため、上からジープで下り除雪をしています。ジープでの除雪ですので、雪が多くなると舗装面まで深く除雪できなく、雪が厚くなってきます。その点についてはご了承・我慢していただきたいと考えています。
12	平成25年 5月20日	七日市自治会	側溝の土を捨てる場所を作って欲しい。	建設課	7月4日	町で捨て場を指定することは難しいため、側溝掃除をする日時などをお知らせいただければ、運搬業者に委託しトラックなどを手配することは可能です。
13	平成25年 5月20日	七日市自治会	家の裏の側溝のふたが欲しい。	建設課	7月4日	現地調査をしたところ、道路排水を流すために設置したものと思われます。現在は役場前の方に流して利用していませんが、家庭排水としてのパイプをつなげて使用しているようですので、蓋は掛けられません。使用している方が刈り払いや掃除をしてきれいに使っていただきたいと思います。
14	平成25年 5月20日	七日市自治会	家の裏の側溝の流れ改善。	建設課	7月4日	現地調査をしたところ、七日市急傾斜地崩壊対策事業の排水溝となっています。自分で掃除をされている方もありますが、草が伸びたり枯れ葉が腐り土と一緒に溜まっている状態です。 急傾斜地対策は県の事業で実施しているので、最初に県に掃除などをお願いし対応します。 なお、自分たちで掃除をされている方もありますので、引きつづき地域の方々のご協力もお願いします。
15	平成25年 5月20日	七日市自治会	下水の管理はどこになっているか知りたい。	建設課	7月4日	排水溝で国県道の場合は県で、町道の場合は町で管理していますが、現地調査をしたところ、お尋ねの箇所は家庭排水の流末ですので、使用している方が管理や壊れた場合の修繕をすることとなります。

【平成24年度訪問】自治会要望への回答書

No.	受理年月日	要望団体	要望内容	担当課	回答月日	回答内容
16	平成25年 5月24日	柴倉自治会	町道上相米柴倉線の側溝の蓋の支給 町道上相米柴倉線は幅員が狭く、たびたび車等が側溝に落ちるなど極めて危険な状況にあるため、当該路線起点から柴倉集落にかけての側溝の蓋が未設置の区間について、蓋の支給をお願いしたい。 なお、支給いただければ設置については自治会で対応する。	建設課	7月4日	毎年、蓋を支給して行って頂いております。今年度も5月下旬に40枚支給し、蓋かけを実施いただきました。
17	平成25年 5月24日	柴倉自治会	落石防護柵に寄りかかっている倒木の除去 町道上相米柴倉線起点から柴倉集落方面に200メートル程入ったところの落石防護柵に倒木が寄りかかって非常に危険な状態であり、早急な対応をお願いしたい。	建設課	7月4日	現地確認をしたところ、防護柵に寄りかかっている状態ではありませんが、根の下が崩れ危険な状態になっています。木の所有者が、(個人名のため未表記)となっている箇所もありますので、伐採の許可が必要となることから時間を要すると思いますが、早期に対応していきたいと考えています。
18	平成25年 5月24日	柴倉自治会	トマト農家等に対するビニールハウス設置補助 トマト農家等に対するビニールハウス設置補助制度の創設をお願いしたい。内容－新規及び更新時における枠組みの購入費に対する補助	産業振興課	7月4日	野菜等施設栽培用のビニールハウスの導入補助は、現在次の方法により実施しています。 事業名：野菜等生産力強化対策事業(県単事業) 補助率：事業費の1/4以内 条件等：認定農業者で、新規を含め規模拡大すること。 その他：町では嵩上げ補助1/4以内を実施しており実質県と併せて1/2以内の補助率となっています。 ※単純更新における補助は、国や県、町事業においても実施していません。規模拡大か単純更新かの判断等については、町担当者にご相談願います。 また、県事業の今年度追加要望が見込まれることから、事業実施の場合は早急な対応が必要と思われると思います。 参考：現在のトマト農家が使用しているハウスは、JAが事業主体となり大規模に整備したものと伺っています。よって、どの農家のハウスも老朽化していることが予想されるため、これらを一齐に更新するためには、新たにJAが農家の意向調査を進め、事業規模や概算事業費などを見積り事業申請に向けて協議することが望ましいと考えられます。
19	平成25年 5月24日	柴倉自治会	既存のため池を改修し防火水槽としての整備 柴倉集落の防火水槽は、(個人名のため未表記)氏宅前に1基設置されているが、集落全体はカバーできておらず、このため、以前防火水槽用としても管理していた(個人名のため未表記)宅付近の「ため池」を防火水槽として整備をお願いしたい。	総務課	7月4日	町では、現在無水利地区の解消にむけて検討を始めたところです。柴倉地区には、現在防火水槽が1基と消火栓2基が整備されております。このようなことから柴倉地区は、無水利地区として認識しておりません。当該溜め池を消防水利として指定していないことから、当面の整備は困難と考えております。
20	平成25年 5月24日	柴倉自治会	町道根渡宮沢頭線の倒木、除草・改良を実施し既設道として整備 現在の町道根渡宮沢頭線は、倒木や路面の崩壊等で道路としての機能を有しておらず、農作業等に支障をきたしている。また、災害時には避難路として役割もあり、整備をお願いしたい。	建設課	7月4日	今年度、碎石を支給し道路の維持補修は実施して頂いております。 当面は、伐木や除草などの作業委託を自治会にお引き受け頂いて、管理していきたいと考えています。 今後の計画については、貴自治会と協議していきたいと考えています。
21	平成25年 5月24日	柴倉自治会	柴倉地区のパンザマストの設置 柴倉地区には現在パンザマストが設置されておらず、屋外において重要な行政放送や災害時における緊急放送の内容を受信出来ない状態であるため、整備をお願いしたい。	総務課	7月4日	屋外で、緊急告知放送の聞こえない場所を把握するために、アンケート調査を実施しました。 今後、未設置地区及び町全体として、聞こえづらい場所を計画的に整備していきたいと考えております。

【平成24年度訪問】自治会要望への回答書

No.	受理年月日	要望団体	要望内容	担当課	回答月日	回答内容
22	平成25年 5月24日	干草場自治会	屋根の雪下ろしをして欲しい 自治会で対応できる部分は自治会で行う。	住民課	7月4日	自治会連合会で実施している各自治会に対する除雪支援事業については、対象者は高齢者世帯で自力で除雪できない世帯で、支援範囲は、 ①生活道路から玄関までの除雪。 ②町、業者が除雪したあとの路肩除雪の除去。 となっており、屋根の雪下ろしは対象となっておりません。 屋根の雪下ろしについては、自治会でできない場合は町内の雪下ろしを請け負っている業者に依頼していただきたいと思います。
23	平成25年 5月24日	干草場自治会	魅力ある町づくりをお願いしたい ・役場に入りづらい ・声をかけてほしい ・案内してほしい ・対応が悪い	総務課	7月4日	町民の方々へのサービス向上を図るため、あいさつや声かけを積極的に実践するとともに、用事がスムーズに済ませられるよう案内するなど、心くばりをするよう指導していきたく考えております。 また、お客様への接客マナーの向上にむけて研修等を考えていきます。
24	平成25年 5月24日	干草場自治会	電話線が切れてから弁償しろと言われても貧乏だから弁償できない。 木は切っても構わないのでケーブルが切れないように対処してほしい。 複数箇所あるので、東北電力みたいに見回りをして対処してほしい。	総務課	7月4日	自然災害による倒木でのケーブル切断等については、個人への請求はありません。 NTT柱に共架しているので、NTTと相談しながら、伐採の必要のある場所は、落葉の時期に確認して、町ケーブルテレビで伐採します。
25	平成25年 5月24日	干草場自治会	雨水の排水が悪い(トラブルがあり困っている) ※建設課と相談中	建設課	7月4日	現地調査をしたところ、排水の枡があるところは町所有の土地と個人所有の土地があり、水は流れるが大雨などの時は一時溜まる状態となるため、個人所有の木が水につかる状態となるようです。これらについては関係者と協議しながら対応していきたく考えております。
26	平成25年 5月24日	干草場自治会	家の前の道路が狭い。個人所有地のため難しいと思う。	建設課	7月4日	この道は農道となっており、トラクターなどの運行には支障がないように思われます。 今後、関係者から話を伺い協議してみたいと考えております。
27	平成25年 5月24日	干草場自治会	家の前の町道を除雪して欲しい(現在は2軒で対応している)。 二次地域の生活道路について除雪をして欲しい。	建設課	7月4日	この道は、町道清水頭長坂線を改良工事した当時、道路が切り替わり旧道となった場所と思われます。 このため、これからも地元で行っていただきたいと思います。雪の量が多くなった場合には、建設課までご連絡をお願いします。その場合は町のショベルで対応したいと考えております。
28	平成25年 5月24日	干草場自治会	吹きだまりが出来るのでこまめの除雪を(下干草場へ向かう道路)。 道路状況により、現車種で除雪がうまくいっていない場合があるので、車種を変更して除雪できないものか。	建設課	7月4日	これについては、暴風ネットを設置して行っています。また、トラック除雪路線となっているため、雪の量が多くなると道路幅が狭くなる場所もあると思います。見回りはしていますが、狭くなったり吹きだまりがひどくなった場合には、建設課までご連絡をお願いします。その場合は町のショベルで対応したいと考えております。

【平成24年度訪問】自治会要望への回答書

No.	受理年月日	要望団体	要望内容	担当課	回答月日	回答内容
29	平成25年 5月24日	干草場自治会	バス停の利用は自分のみ。寒い日は待っているのが苦痛なため、位置を変えるか、待合所を作ってほしい。待合所間設置計画などはないものか。	住民課	7月4日	待合所の設置については、協働のまちづくり支援事業の補助金交付の対象となっていますので、この事業での対応をお願いしたいと考えております。ただし、自治会において設置場所を用意し、建築し、維持管理することが、条件となっております。 なお、バス停の移動については、国の認可が必要となりますので、現状維持でお願いしたいと考えております。
30	平成25年 5月24日	干草場自治会	ヘルパー講習や検診を農閑期に行って欲しい。 ヘルパー講習など農閑期に是非実施して欲しい。検診もできれば。	健康増進課	7月4日	ヘルパー講習(現在は「介護職員初任者研修」)は、4ヶ月程度の期間を要するものであり、就労のための資格取得支援として実施しています。求職活動の期間を考慮し、年内終了を目指しているものですが、農閑期開催についても今後研究していきます。 また、特定健診については、10月～11月に実施していますが、冬期間は交通事情等を考慮すると実施は難しいと考えています。全14日間で実施しており、対象地区以外でも受診可能ですのでご理解をお願いいたします。
31	平成25年 6月10日	上相米部落会	コミュニティバスの時刻を検討して欲しい。 現在、根渡線でサンモール発が14時台になっているので、午前中に外出しても時間を持て余してしまう。	住民課	7月4日	コミュニティバスの運行を始める際に医療機関の受診時間等を考慮し、議論を尽くした結果の時刻となっております。また、便数の増については、財政的に困難であると考えております。時刻の変更については、どのような影響が出るのか調査するなど十分な検討が必要であると考えております。
32	平成25年 6月10日	上相米部落会	役場で各種手続きをする時は、分かりやすく丁寧に説明して欲しい。	住民課	7月4日	お客様に対して解りやすく丁寧に説明するよう、担当職員を指導徹底します。
33	平成25年 6月10日	上相米部落会	町内で働ける場所を確保していただきたい。	政策推進課	7月4日	農業分野においては、6次産業化を推進するための検討を行っており、そのような取り組みから、農業分野の起業や法人化を通じて新たな職場づくりの環境を整えていきたいと考えております。さらには、田子町の農業を知ってもらい若い学生などに地元就農を働きかけることも検討しております。 企業・事業誘致については現下の経済情勢では厳しいものがありますが、近隣の二戸市や三戸町などとの広域連携や情報交換を行いながら進めていくこととしております。また、町内に住みながら近隣市町村に職場を求めると、地域内の経済活性化のために地元での消費を拡大していくことも必要であり、皆様方の地道なご協力をお願いいたします。
34	平成25年 6月10日	上相米部落会	除雪は大変助かっているが、車両のすれ違いが難しいほど狭くなる場所があるので、もう少し丁寧に工夫して行ってほしい(カーブの部分をもう少し広く除雪すると車の走行がしやすくなると思われる)。	建設課	7月4日	カーブの部分等狭くなるところは、広くするようにしていますが、除雪車種によっては広くすることができない場合もあるので、狭い部分についてはショベルやロータリーで対応していきます。 見回りはしていますが、狭い部分など連絡いただければ助かります。

【平成24年度訪問】自治会要望への回答書

No.	受理年月日	要望団体	要望内容	担当課	回答月日	回答内容
35	平成25年 6月10日	上相米部落会	サンモールのバス待合所に特定の方が入り浸っているようである。子どもたちが怖がって入れずにいるので、利用しやすいようにして欲しい。	住民課	7月4日	特定の方が入り浸りしないよう、注意喚起して参ります。
36	平成25年 7月4日	飯豊自治会	田子診療所の医療設備の充実(入院施設)	田子診療所	7月4日	<p>田子診療所は、平成19年4月から、従来(町立田子病院)までの4名の常勤医の確保が困難となり、無床の診療所と老人保健施設(老健たっこ)入所定員29床に機能転換し現在にいたっております。機能転換の際、三戸中央病院との医療連携の協定を締結し、入院が必要な方のベッドの確保、夜間及び休日などにおける救急患者の受け入れや内科診療の相互支援を実施しております。</p> <p>現在田子診療所は、2名の常勤医と月曜日の午後及び木曜日の午前は、三戸中央病院から内科医1名の応援診療、非常勤専門医として、火曜日の午後は、八戸赤十字病院から整形外科医2名、水曜日は、弘前大学附属病院から小児科医1名、木曜日の午後は、八戸赤十字病院から皮膚科医1名の応援診療をいただき町民の医療サービスの提供に努めているところであります。また、常勤医師は、外来診療に加えて、家庭訪問診療、老人介護福祉施設の巡回診療、町の訪問看護ステーションとの連携等在宅医療の提供に努めております。さらには、町の保健部門と連携し、各種ワクチン接種、インフルエンザ予防接種、健康予防事業や町内の各学校検診など積極的に取り組んでおります。</p> <p>ご要望の入院施設や土日、夜間の診療の実施については、冒頭で申し上げたとおり、医師確保の目処が立たなくなり機能転換を図った経緯から、仮に入院や夜間診療等を実施する場合最低でも4名から5名の常勤医師の確保(労働基準法の遵守)や医療スタッフの補充(交代制により、看護師の増員、医療技術員の待機による確保が必要。)など経費面の問題等もあり、現実的には難しいと考えております。</p> <p>通院のための交通費を軽減する方法としては、他の病院を退院した後の安定期において、主治医とご相談のうえ、田子診療所に逆紹介していただき、田子診療所に通院する方法が考えられます。</p>
37	平成25年 7月5日	飯豊自治会	集落内の町道(農道整備)	建設課	7月4日	<p>三戸広域農道へのアクセス道路についてであります。ルートとしては4箇所あり、四十渡経由は整備され、他の箇所は未整備であります。現地調査を行い一番利用効果のある路線について、自治会と協議して参りたいと考えております。</p> <p>除雪についてであります。出来る限り町の除雪車で対応したいと考えておりますが、現地調査を行い狭い箇所の拡幅や待避所の整備について自治会と協議し、地権者の協力が得られれば整備計画をして参りたいと考えておりますので、しばらくは現在行っている方法で除雪することをご理解いただきたいと思います。</p>

【平成24年度訪問】自治会要望への回答書

No.	受理年月日	要望団体	要望内容	担当課	回答月日	回答内容
38	平成25年 7月5日	飯豊自治会	働く場所の確保	政策推進課	7月4日	<p>農業分野においては、6次産業化を推進するための検討を行っており、そのような取り組みから、農業分野の起業や法人化を通じて新たな職場づくりの環境を整えていきたいと考えております。さらには、田子町の農業を知ってもらい若い学生などに地元就農を働きかけることも検討しております。</p> <p>企業・事業誘致については、現下の経済情勢では厳しいものがありますが、近隣の二戸市や三戸町などの広域連携や情報交換を行いながら進めていくこととしております。</p> <p>また、町内に住みながら近隣市町村に職場を求めることや、地域内の経済活性化のために地元での消費を拡大していくことも必要であり、皆様方の地道なご協力をお願いいたします。</p>
39	平成25年 7月8日	根渡自治会	甲地集落から林道朝日奈線間の町道甲地線を拡幅、舗装して欲しい。	建設課	7月4日	<p>現在、林道開設工事を行っているため、通行車両により道路が壊れることが予想されるなど、砕石等で補修しながら林道工事が完了してから改良舗装工事を行った方がよいと思いますが、現地調査を行い検討いたします。</p> <p>ただし、横断暗渠の脇が崩れて狭くなったところは、暗渠の追加工事を行い拡幅しております。</p>
40	平成25年 7月8日	根渡自治会	町道根渡宮沢頭線の根渡集落と柴倉集落間の除雪は時々実施されるが、通年の除雪コースに組み入れて欲しい。	建設課	7月4日	<p>現在、使用頻度などから通年の除雪は考えておりません。ただし、春彼岸のお墓参りや、雪消し材散布で畑に行く場合など、特別な事情で道路を使用する場合は、建設課に要請くだされば対応いたします。</p>
41	平成25年 7月8日	根渡自治会	役場内に総合案内所を設置し、担当部署への案内をスムーズにしたい。また、窓口では町民が分かりやすいように説明していただきたい。	総務課	7月4日	<p>総合案内所は設置しておりませんが、正面入り口の住民課において、各窓口へ案内をしておりますので、お声掛けをお願いします。また、町民の方々へのサービス向上を図るため、あいさつや声掛けを積極的に実践するとともに、用事がスムーズに済ませられるよう、心くばりをするよう指導していきたいと考えております。</p>